



12月園だより

令和6年12月2日
目黒区立原町保育園園長

寒さが増し、吹く風が冷たく冬の到来を感じさせられます。先月、幼児クラスで交通教室がありました。3、4歳児はDVDを見て、5歳児は、ジオラマを使い道路の渡り方について警察官に話を聞きました。話を聞いたあと実際に模型の横断歩道を使って渡る練習をしました。「右を見て、左を見て、もう一度右を見て」手をあげて渡る動作を警察官と一緒にしっかり顔を向けてやっていました。普段なかなか話を聞くことができない警察官からの話は印象深く残っていたのでしょう。家に帰ってから報告をしていたとのノートが多かったです。また、別日には5歳児が、向原小学校の展覧会を見に行ってきました。上履きを玄関から履くところからわくわくどきどきした様子で学校に足を踏み入れました。校舎全体が美術館のように様々な作品が飾られていました。「わぁ、かわいい」「きれいだね」「これがいいな」「おいしそう」等々感想を言いながら見て回りました。途中で学校の先生に声をかけられ「こんにちは」と挨拶を交わすなどして学校探索も楽しみました。普段接していない方々とのふれあいを通してながら保育園の周りの人たちからの見守りも感じられた機会でした。ご家庭でも年末年始で普段なかなか会うことができない方たちと顔を合わせる機会もあることと思います。どうぞ元気に楽しく過ごせますよう願っております。今年も園運営にご協力いただきましてありがとうございました。



のびよう会
3．4．5歳児クラス
身体計測・避難訓練



12月29日(日)～1月3日(金)は、
保育園はお休みです。

よいお年をお迎えください



図鑑のバスのページを保育士と一緒に見ていました。

子：「これは？(何?)」

保：「これはバス。都バスだよ」

子「トマトバス！」

聞き間違いがかわいらしかったです。

くるみ組(1歳児クラス)



つばやき

雷が聞こえてきたときのことで

子①：「あ、雷の音がした」

子②「ママ大丈夫かな・・・お兄ちゃん

は学校だし・・・」

家族の心配をしていました。

ぽぷら組(4歳児クラス)

サッカーの日本代表のユニフォームを着ている子がいました。

子①「それ、日本？(にほん?)」

子②(着ている子)「え？(ボニーテールの髪を触りながら)一本(いっぽん)だよ？」
「日本」と「二本」の間違いでした。

いちよう組(2歳児クラス)



じゃれつき遊び・ふれあい遊び

乳児クラスで楽しんでいる様子を紹介します。



かえで組（0歳児クラス） 「笑顔いっぱいの触れ合い遊び」

子どもを寝かせて、保育士と向かい合わせになり“らららぞうきん”という歌に合わせて触れ合い遊びを楽しんでいます。この歌は子どもをぞうきんに見立て縫ったり、洗ったり、干したりし、人差し指でつついたり、手の平で優しくトントンをしたりします。歌が始まると保育士の近くに来て、自分で横になり触れられると「アハハ！」と声をあげて喜んでいます。歌が終わると「もっかい！」と言い、楽しそうな声に友達もやってきて、“わたしもやって！”と仕草や言葉で伝えてくれ伝えてくれ、何度も繰り返して楽しんでいます。

「アハハ！」

次はわたしの番ね。



くるみ組（1歳児クラス） 「大人も子どもも一緒に楽しいふれあい遊び」



“あしあしあひる”というふれあい遊びをしています。保育士の足の甲にのってバランスが取れると嬉しそうに顔を見て笑顔になっています。うまくのれなくて「落ちちゃった」と落ちることも面白がりながら楽しんでいます。



“おすもうくまさんの歌に合わせて保育士と手をつないでバランスをとっています。大きく足を上げてバランスを取るの難しいのですが、笑いながら大人の手をぎゅっと握るので楽しさが伝わってきて大人も笑顔になります。



いちよう組（2歳児クラス） 「みんなと一緒に楽しいあそび」



ホールへ行くと「青いの、やる？」と期待の声があがる遊びがあります。保育士が大きな布をもって波にみたてる遊びです。ホールの端にたつ子どもたちの方へ保育士の持つ布の波が「ざんぶらこー」と走っていきます。子どもたちは当たらないように自分たちに近づいてくる布の下を走って通り抜けていきます。全員が通り抜けたら今度は低い位置で後ろから布が「ざんぶらこー」と追いかけてくるのです。波に当たったりつかまったりしないように走るのがとても楽しいようです。子どもたちも保育士も息をはぁはぁと息を切らせてしまうのですが、“もっとやりたい！”“またやりたい！”と、楽しい遊びのひとつになっています。

